

令和6年度特色ある学校づくり推進事業報告書

1 テーマ

かかわり合いを通して学び育ち合う子どもの育成

～自他を大切にし、真心こめて力いっぱい今を生きる 梅坪つ子～

2 ねらい

本校は「人とのかかわりを大切にする人間関係力の育成」を重視し、自他を大切にする子どもの育成に努め、学校教育全体を通して、他者とかかわりながら学び合うための働きかけを続けている。子ども相互のかかわりや地域とのかかわりを大切にした活動や授業を計画的に位置づけることで、互いに尊重し合える心情の醸成と、相手を理解して行動しようとする子どもの育成に取り組みたいと考えた。

3 活動内容

- ・異学年交流として、「なかよし遊び」「なかよしフェスティバル」の開催
- ・地域講師を招聘し、送る会に向けたバルーンアート作りを開催（5年生）
- ・地域交流として、地域の方の読み聞かせボランティア活動
- ・校内整備員の修繕活動による校内での活動の安全確保

4 成果と課題

- ・相手のことを考えて行動する児童が増え、思いやりの心を意識した言動が見られるようになった。また、下学年からは、「自分も6年生になったら頑張りたい」「5・6年生が頑張っているところがすごい」など、高学年の思いを感じる機会となつた。（なかよし遊び、なかよしフェスティバル振り返りより）
- ・学生ボランティアの授業参加により、タブレットを使った学習など個々への声掛けをしてくださることで、学習意欲の向上が見られる。
- ・校内整備員による樹木の整備や修繕活動により、児童が安全に活動できた。
- ・地域の方による読み聞かせボランティアの活動では、楽しみに参加する児童が回を重ねるごとに増加している。

5 保護者・地域への情報発信の取組実績

- ・学校ホームページへの関連記事の掲載…20回程度
- ・学年だよりにて、各学年の取組を月1回ずつ紹介した。
- ・学校運営協議会の委員の皆様に、異学年交流の授業参観をしていただいた。